**景観まちづくり支援事業　応募シート**

**Ｃ：はじめよう！景観まちづくり事業**

|  |
| --- |
| 申請者 |
| 代表者氏名 |  |
| 団体名（団体で申請する場合のみ） |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| 本事業の補助を受ける取組にあたっては、対象場所におけるまち並み形成方針に配慮するとともに、景観形成基準へ適合していただきます。　（確認・承諾の場合　☑）　　　　　　　　　　　　　　　　 | □　確認した |

|  |
| --- |
| １．実施する取組・プロジェクト名 |
|  |
| ２．補助対象行為　（該当するものに☑） |
| * ハード事業
* ソフト事業

※１敷地の中でハード事業とソフト事業を行う場合は、両方にチェックをしてください。それぞれが補助対象となります。 |
| ３．補助対象行為の場所　（対象の場所がわかる位置図や写真を添付してください） |
| 氷見市 |
| ４．申請者の区分　（該当するものに☑） |
| * 市内に居住　　　　　　　　□　市内の学校に在籍　　　　□　市内の事業所に勤務
* 市内で事業を営業　　　 □　市内に土地もしくは建物等を所有
 |
| * 個人　　　　　　　　□　複数の個人で構成されるグループ
* 自治会　　　　　　 □　その他各種団体
 |
| ５．申請者の人数や活動内容 |
| 人数 |  |
| 活動内容 |  |
| ５．取組内容（実施予定の取組について具体的にご記入ください。取組のイメージ（画像や資料）などがありましたら添付してください） |
| 例：庭先の花やみどりづくり、柵の改修や塗り替え（ハード事業）　　オープンスペースを活用して子どもや大人が楽しめる催しを開催（ソフト事業）　　エリアの資源を巡るイベント（ソフト事業）＋ルートを巡る手づくり案内看板づくり（ハード事業）　　ハーブや野菜菜園で沿道を彩る（ハード事業）＋菜園で収穫を楽しむイベント開催（ソフト事業） |
| ６．取組のポイント（通りの景観づくりや賑わいづくりにおけるポイント、こんな景観（場面）を生み出したい！など） |
| 例：通りからよく見える場所を活かすことで、賑わいや人の活動があふれる景観づくりにつながる　　エリア内を歩いてもらうことで、景観の魅力を体感してもらう、新しい発見がある |
| ７．取組スケジュール（５．取組内容に記入された内容について、実施項目、実施時期をご記入ください。令和7年１２月までの実施を前提としますが、令和８年１月以降になる場合はご相談ください。）※実施時期は　　　　　　（横線）で表してください。 |
| 実施時期実施項目 | 令和７年 | 令和８年 |
| 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ８．必要なサポートや今後の進め方（事業実施にあたり必要なサポートや今後の進め方、進めるにあたっての課題等がありましたら記入してください。） |
| 必要なサポート | 例：建築や植栽など専門家のアドバイス、施工業者等の紹介 |
| 今後の進め方や課題 | 例：取組の周知や参加者募集について考えたい、取組実施にあたり人手がほしい、取組実施場所としてもう少し良い場所があるか考えたい |
| ９．その他、取組のＰＲなどがありましたらご記入ください  |
|  |